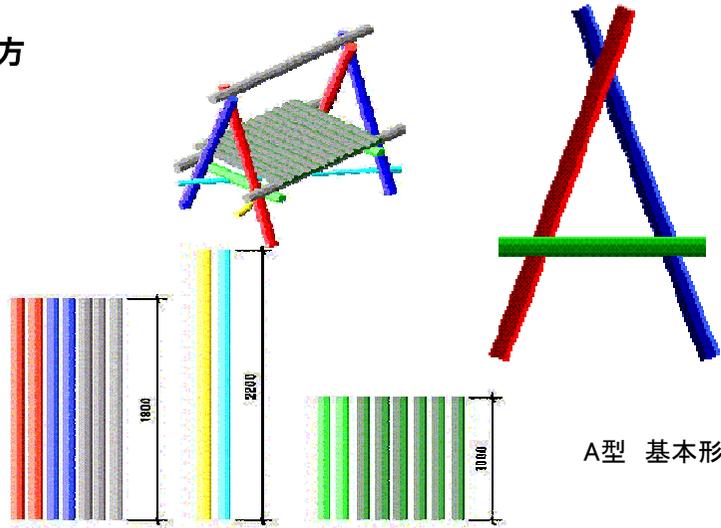


たちかまどの作り方

- ・1. 8mの竹を7本
- ・2. 2mの竹を2本
- ・1. 0mの竹を8本
- ・麻紐



A型 基本形

・作り方

・A型フレームの作成たちかまどの基本となるA型のフレームを2組作ります。

| | | |
|---|---|----|
| 1 | 1.8mの竹を2本用意し、上から30cmのところではさみしばり | 図1 |
| 2 | 「1.」でしぼったものを広げる。 | 図2 |
| 3 | 1.0mの竹を用意し、下から50cmのところではさみしばりに横渡して「かくしばり」で2本とも固定する。 これで、「たちかまど」の基本となるA型フレームの完成です。 これと同じものをもう1つ作成し、2組準備する。 | 図3 |
| 4 | 1.8mの竹を3本用意し先ほど作った2組のA型フレームをつなぎ合わせる。 まず、2本をA型の横部材(緑色)と「かくしばり」で結ぶ。 その後、A型の上端部を同じく「かくしばり」で結ぶ。 この際、A型のフレームが垂直に立つようにし、また | 図4 |
| 5 | 「スジカイ」をいれて、丈夫にします。 2.2mの竹を用意し、A型の足の下の方で「かくしばり」して、斜め向かいにあるもう一方のA型の横部材の下でも「かくしばり」で結び、ななめに、固定する。 | 図5 |
| 6 | スジカイ同士を「すじかいしばり」で固定する。 これで、骨組みの完成です。 | 図6 |
| 7 | 竹を割ったものを載せて固定し、その上に土を載せて完成 | |

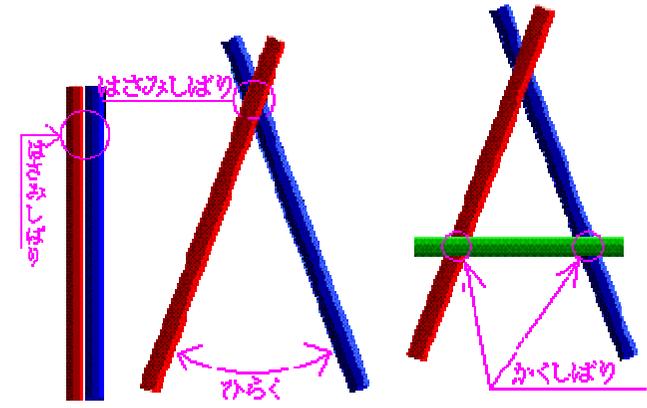
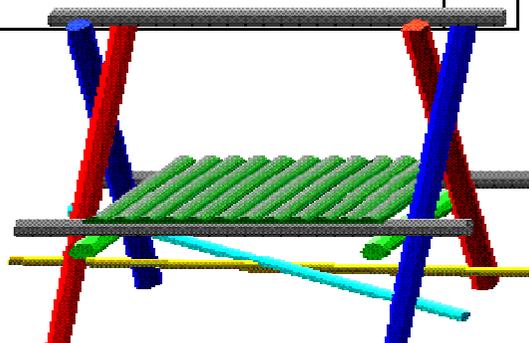


図1

図2

図3

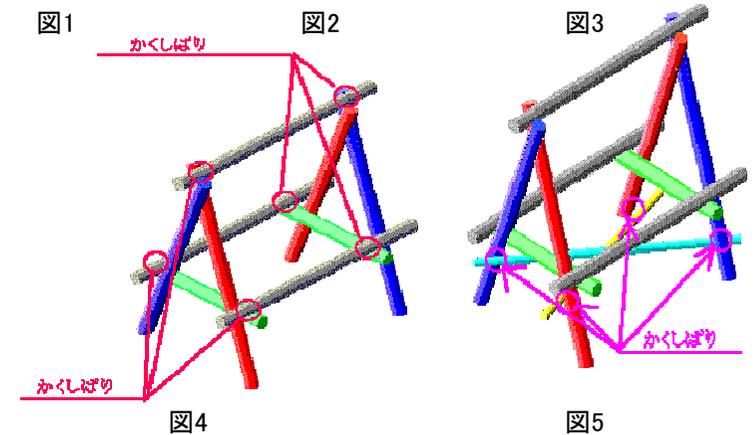


図4

図5

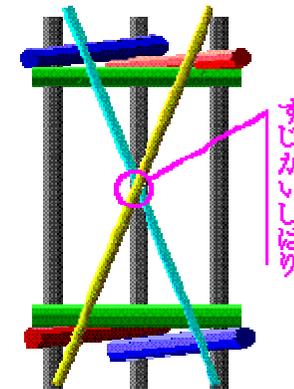
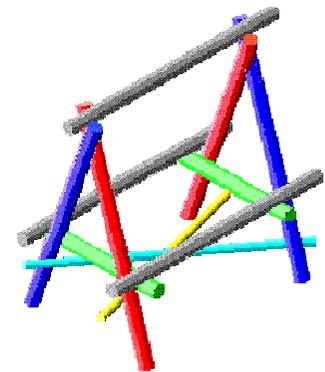


図6



骨完成